

## 地方創生関係交付金の検証について

## 1 地方創生推進交付金

## (1)概要

国予算額：1,000億円、交付率1/2

対象事業：地方版総合戦略に位置づけられた先駆的な取り組み

## (2)令和3年度における事業実施内容

No.	事業名称 [計画期間]	事業概要	R3年度 実績額	重要業績評価指標(KPI)				達成 度合
				KPIの名称	当初値	目標値 (R3)	実績値 (R3)	
1	北陸産業の新フロンティア開拓事業 [R3~R5]	医薬品・医療機器等、高機能新素材の両分野について、北陸地域における企業の集積を進め、地元の資源を活用して同分野の一大生産・加工地域を形成することを目指し、販路開拓能力や事業開発能力が高い富山県内の地域中核企業の育成と雇用促進を図る。	1億6,531万円	北陸三県における製造品出荷額(機械・金属類)	56,724 億円	58,224 億円	R5.7頃 公表予定 億円	-
				北陸三県における医薬品・医療機器生産額	102.77 億円	392.77 億円	R5.7頃 公表予定 億円	-
				北陸三県の就職マッチング件数	680 件	716 件	572 件	B
2	多様な産業・人材の参画により地域全体が潤う「稼げる」観光地づくり推進事業 [R3~R5]	「選ばれ続ける観光地」としての魅力向上や、北陸三県をはじめ近隣県との連携を強化して、首都圏や関西圏等に効果的にプロモーションを展開する。 また、国際観光交流の推進のほか、富山県美術館周辺施設等の魅力向上に取り組む	1億9,603万円	観光消費額単価(宿泊・日帰り)	8,880 円/人回	9,120 円/人回	11,075 円/人回	A
				観光入込客数(実数)	11,039 千人	11,069 千人	10,737 千人	B
				日本橋とやま館来館者のうち観光交流サロンでのコンシェルジュ対応者数	15,000 人	22,500 人	13,732 人	C
				県立美術館等の年間来館者数	400,000 人	420,000 人	559,457 人	A
3	プロフェッショナル人材確保事業 [R2~R4]	県内企業に対し、新事業や新販路開拓などの積極的な経営展開や、プロフェッショナル人材確保の支援を実施	3,943万円	企業経営者との経営課題等の相談件数	630 件	1,140 件	1,522 件	A
				企業に対する人材マッチング件数(副業・兼業含む)	268 件	473 件	662 件	A
				人材マッチング件数における金融機関からの紹介割合	39 %	45 %	41 %	B
4	ALLとやま農林水産業の成長産業化プロジェクト [R2~R4]	本県の豊かな農林水産物について、国内外市場での魅力を高め、雇用の拡大と収入の確保を図れるよう、ブランド化などによる成長産業化、国内市場、海外市場での販路拡大に取り組む	1億199万円	農業産出額	651 億円	665 億円	629 (R2) 億円	B
				県産代表6魚種及び栽培漁業対象種の産出額(税抜)	40 億円	44.81 億円	33.56 (R2) 億円	B
				輸出に取り組む事業者数	40 社	44 社	61 社	A
				県産材素材生産量	97,000 m <sup>3</sup>	130,000 m <sup>3</sup>	182,000 m <sup>3</sup>	A
5	「立山黒部」世界ブランド化推進事業 [R2~R6]	「立山黒部」の世界ブランド化を目指し、プロジェクトの検討や実現に必要な各種調査、基礎データの収集、2024年の黒部ルートの一一般開放に合わせた旅行商品の造成等を実施	8,542万円	立山黒部アルペンルートの観光入込数	883,000 人	929,000 人	304,000 人	D
				オンライン登山届コンパスの利用者数	10,632 人	13,500 人	14,870 人	A
				旅行者の満足度	74.4 %	76.64 %	71.7 %	B
6	持続可能な中山間地域振興プロジェクト [R2~R4]	地域が主体的に地域課題を解決できる持続可能な中山間地域の形成を目指し、直売所のPRや集落支援専門員の配置、話し合い事業等を実施	5,095万円	中山間地域における地域運営組織数	48 組織	52 組織	61 組織	A
				県・市町村相談窓口等を通じた移住者数	726 (905) 人	1,000 (1,050) 人	823 (—) 人	B
				中山間地域におけるアクションプラン策定地域数	0 地域	16 地域	10 地域	C

No.	事業名称 [計画期間]	事業概要	R3年度 実績額	重要業績評価指標 (KPI)				達成 度合
				KPIの名称	当初値	目標値 (R3)	実績値 (R3)	
7	とやま未来創生 チャレンジ人材 育成事業 [R2~R4]	誰もが何歳からでも、何度でも学び直し、能力を高められるよう、身近な「学び直しの拠点」としてプラットフォーム整備、新たな時代に必要な能力を持つ人材のロールモデルの育成等	4,923万円	リカレント教育(学び直し)に取り組む県内社会人の割合	40.8 %	50 %	45.8 %	B
				県内大学・短大入学者の県内比率	46 %	47.5 %	46.5 %	B
				困難な課題に果敢に挑戦する県内小学生の割合	42.4 %	48 %	30.2 %	C
				地域社会で活動する高齢者等の活動件数 (とやまシニアタレントバンク登録者・登録グループの活動件数)	5,670 件	5,770 件	1,545 件	D
8	富山県「総活躍」 ×「地域ぐるみ 働き方改革」× 「労働生産性向上」 加速化事業 [R1~R3]	多様な人材の活躍推進、仕事と子育ての両立、長時間労働の見直しなど地域ぐるみの働き方改革の推進、ICTの活用による労働生産性の向上	1億23万円	一般事業主行動計画を策定し、国に届け出た企業数	2,158 社	2,275 社	2,352 社	A
				農村女性起業件数	181 件	193 件	191 件	B
				県内製造業の一人あたり労働生産性	1,088 万円	1,108 万円	1,114 万円 (R2)	A
9	移住・UIターン・就職は『やっぱり富山』大作戦 [R1~R3]	首都圏等への魅力発信、移住プロモーションや相談体制の充実、定着支援等	1億4,237万円	県・市町村の相談窓口等を通じた年間移住者数	726 (905) 人	1,000 (1,230) 人	823 (—) 人	B
				富山県くらし・しごと支援センター就職マッチング件数	245 件	291 件	712 件	A
10	「みらい」へつなぐ持続可能な富山型グローバル交通ネットワーク形成事業 [R1~R5]	地域公共交通ネットワークや県内外との広域交通ネットワークの確保・充実、富山空港の機能充実	7,115万円	鉄軌道・バスの利用率(県民1人当たりの年間利用回数)	46.0 回	47.6 回	35.9 回	B
				観光客の県内交通機関の満足度	50.8 %	58 %	52.7 %	B
				農林漁業等体験者数(県内における棚田オーナー、観光農園、地引網等の体験活動に参加した)	68,199 人	73,822 人	30,816.0 人	D
				富山空港国内・国際路線(チャーター便含む)の利用者数	573,120 人	586,060 人	100,050 人	D
11	「山と森から富山湾へ 清らかな水の循環の創造」SDGsプロジェクト [R1~R3]	県全体が一丸となって持続可能な産業振興に取り組む連携体制の構築と機運の醸成、美しい富山湾の魅力の維持・向上、エシカル消費のマーケット拡大等	3,224万円	観光地入込数(富山湾岸エリアの主要観光地・観光施設)	319 万人	333 万人	187 万人	C
				県産代表6魚種の産出額(税抜)	39.3 億円	41.40 億円	33.25 億円 (R2)	B
				食品ロス等削減に取り組む協力事業者数	246 件	351 件	660 件	A
12	富山で暮らそう! 移住支援事業、移住者創業チャレンジ応援事業 [R1~R6]	市町村と連携した移住支援金の支給、起業支援金の支給、マッチングサイトの運営等	6,067万円	本移住支援事業に基づく移住就業者数	0 人	465 人	17 人	D
				本移住支援事業に基づく移住起業家数	0 人	15 人	19 人	A
				本起業支援事業に基づく起業家数	0 人	20 人	30 人	A
				マッチングサイトに新たに掲載された求人数	0 件	3,000 件	1,204 件	D
13	女性未就業者等活躍促進事業 [R1~R6]	「女性就業支援センター」において、女性の就業に関する相談をワンストップで受け付け、企業や未就業者に対して、雇用につながる業務の切り出し、新規就業の促進等を実施	1,406万円	本事業により新規就業が実現した者の数(新規就業数)	0 人	680 人	898 人	A
				職場環境改善支援の結果、業務の切出しに成功し、新たな求人(雇用につながらない業務を含む)につながった企業数(延べ数)	0 社	850 社	861 社	A
				掘り起こしの実施により、企業との面談に至った子育て中の女性の数	0 人	105 人	301 人	A
合計			11億909万円	※端数処理をしているため、合計額と内訳が一致していません。				

(3)KPIの達成度合について

A 目標値を達成	B 7割以上達成	C 5割以上達成	D 達成は5割未満
17指標 (41%)	14指標 (34%)	4指標 (10%)	6指標 (15%)

実績値の把握がないものは除く

## 2 地方創生拠点整備交付金

### (1)概要

国予算額: 500億円(交付率1/2)

対象事業: 地方版総合戦略に基づく先駆的な施設整備事業

### (2)平成30年度～令和3年度における事業実施内容

No	事業名称	事業概要	実績額	重要業績評価指標(KPI)				達成度合
				KPIの名称	当初値	目標値(R3)	実績値(R3)	
1	富山県農業機械研修センター(とやまスマート農業拠点)施設整備計画	意欲ある若い担い手や女性農業者を育成・確保し、生産性・収益性の高い農業を推進するため、ICTを活用したスマート農業導入に向けて、学び、習得できる研修の場を整備【令和3年5月供用開始】	4億1,013万円	当該施設でスマート農業に関する研修等を受けて就農する新規就農者数	0人(R1)	10人	15人	A
				スマート農業に関する研修会・実演会参加者数(のべ)	100人(R1)	400人	1,131人	A
				農業用大型特殊自動車免許取得者数	141人(R1)	177人	220人	A
2	県内における環境・社会工学分野の人材育成・供給及び産学官連携のための拠点整備計画	県立大学の環境工学実験棟において、産学官の連携により下水処理技術の研究開発を行い、行政コスト削減の実現や企業の技術力の向上を支援【令和2年4月供用開始】	1億787万円	共同研究件数(資源循環分野)	1件(H30)	3件	1件	D
				地域連携センターの相談受付件数(資源循環分野)	1件(H30)	3件	2件	C
3	富岩水上ライン新艇就航と合わせた新たな待合所整備計画	富岩水上ラインの乗船場周辺に快適な待機スペースを新たに整備。また、待合所内に情報掲示板(デジタルサイネージ)を整備し、待合所利用者に運航状況(ダイヤ)や観光情報を提供することで、利用者の利便性や快適性を向上【令和2年4月供用開始】	2,651万円	富岩水上ライン乗船者数	60,000人(H30)	63,000人	23,785人	D
4	富山県農林水産総合技術センター食品研究所発酵食品開発ラボ(仮称)整備事業	富山県農林水産総合技術センター食品研究所に、酒造業等発酵食品製造業者の製品開発、新技術の導入支援に必要な試作加工設備、分析・評価機器を備えた研究開発拠点を整備【令和2年4月供用開始】	1億9,814万円	新食品商品化数	0件(H30)	3件	2件	C
				酒類製造業出荷額	73億円(H30)	73.4億円	R5.10月公表予定	—
				施設利用・依頼試験・共同研究件数	3,053件(H30)	4,253件	2,840件	C
5	富山県ものづくり研究開発センターオープンイノベーションハブ拠点整備計画	富山県ものづくり研究開発センターに、産学官の技術・人材交流による新たな製品等を生み出すための研究開発の拠点となる「オープンイノベーションハブ拠点」を整備【令和元年7月供用開始】	6億3,990万円	アルミ関連製品の出荷額	2,154億円(H29)	2283億円	2,152億円(R2)	B
				オープンイノベーションハブを活用した産学官共同研究件数	0件(H29)	11件	11件	A
				オープンイノベーションハブを活用した産学官共同研究による特許出願件数	0件(H29)	8件	0件	D
6	富山県工業技術センター生活工学研究所ヘルスケア製品開発拠点(仮称)整備計画	富山県工業技術センター生活工学研究所に、機能性繊維素材や最先端技術・素材を用いた高機能衣料やウェアブルデバイス(健康管理機器)等の開発支援、製品評価・計測技術などに対応した「ヘルスケア製品開発拠点」を整備【令和元年7月供用開始】	7億6,683万円	ヘルスケア関連(繊維・電子デバイス等)製品出荷額の増加額	1,948億円(H29)	2,101億円	1,950億円(R2)	B
				拠点を活用した研究会活動や産学官共同研究等への参加企業・団体等の増加	0件(H29)	45件	68件	A
				拠点を活用した事業化プロジェクトの取組みによる製品・サービス等の創出	0件(H29)	3件	3件	A
7	富山県工業技術センター機械電子研究所先端デバイスマルチ信頼性試験室整備計画	富山県工業技術センター機械電子研究所に、県内に集積する電子デバイス関連産業の製品開発における信頼性評価を支援する拠点を整備【令和元年7月供用開始】	1億651万円	電子部品の製造品出荷額	3,327億円(H28)	3427億円	3,273億円(R2)	B
				機械電子研究所利用件数	2,060件(H28)	2,180件	1,460件	C

No	事業名称	事業概要	実績額	重要業績評価指標(KPI)				達成度合
				KPIの名称	当初値	目標値(R3)	実績値(R3)	
8	富山県総合デザインセンター(仮称)VR/AR検証施設整備計画	富山県総合デザインセンターに、VR(仮想現実)技術や、AR(拡張現実)技術を活用し、製品のデザイン・設計検討を行う「VR/AR検証施設」を整備【令和元年5月供用開始】	3億6,250万円	富山県の機械・金属の製造品出荷額	16,850億円(H29)	17,559億円(R1)	17,933億円(R1)	A
				富山県総合デザインセンターの支援によって商品化された件数	165件(H29)	240件	292件	A
9	薬用植物指導センター(高付加価値生薬生産拠点)整備計画	小規模事業者(生産農家)に対して栽培及び生薬生産技術を研修し、付加価値の高いシャクヤク等の薬用作物の生産を支援する薬用植物指導センターを整備【平成31年4月供用開始】	3億6,731万円	付加価値の高い薬用作物(シャクヤク)の苗供給数	0株(H29)	4,700株	3,800株	B
				付加価値の高い(シャクヤク)の新規参入事業者(生産農家)数	0戸(H29)	3戸	8戸	A
10	ICT活用による「とやま農業未来カレッジ次世代施設園芸研修拠点」整備計画	とやま農業未来カレッジに、ICT活用による次世代施設園芸の研修拠点として、「環境制御型園芸ハウス」及び「研修管理棟」を整備【平成31年4月供用開始】	1億597万円	ICTを活用し新たな取組を実践する園芸農業者による園芸生産額の増加	0千円(H29)	100,000千円	5,100千円	D
				ICTを活用する農業担い手数の増加	0人(H29)	10人	1人	D
11	とやまの種もみ生産技術拠点整備計画	富山県農林水産総合技術センター農業研究所内に、民間や他県が育成した水稻品種の元種を隔離栽培し、生育特性の把握やほ場での均一性の向上、病害等のクリーニングを行う「とやまの種もみ生産技術拠点施設」を整備【平成31年4月供用開始】	1億4,338万円	県産種もみの県外への出荷額	16億円(H29)	16.75億円	15.0億円	B
				種子生産性の向上による経営規模の拡大	1.7ha(H29)	2.0ha	2.4ha	A
				民間・県外育成品種のクリーニング品種数	0品種数(H29)	15品種	15品種	A
12	富山県における高級魚の栽培漁業技術開発に向けた新魚種「キジハタ・アカムツ」種苗生産拠点施設整備計画	富山県水産研究所に隣接する滑川栽培漁業センターに、高級魚であるキジハタやアカムツの種苗を生産できる施設を整備【令和元年9月供用開始】	3億8,689万円	キジハタ・アカムツ漁獲量	52,000kg(H29)	52,000kg	44,690kg	B
				キジハタ・アカムツ種苗放流数	0尾(H29)	195,000尾	107,200尾	C
				新規漁業就業者数	35人(H29)	40人	32人	B
13	創業支援施設・UIJターン住居整備計画	富山市北部の蓮町の旧県職員住宅を平成29年度の建築甲子園2017で優勝した富山工業高校生のリノベーションプランをもとに、創業支援施設(1棟)及びUIJターン者等向け住居(2棟)に改修【令和4年度中供用開始】	11億1,134万円	生産年齢人口1万人当たりにおける新設事業所数(年平均新設事業所数)	45件(R1)			
				富山県での移住に関する相談件数	2,678件(R1)	R4年度に供用開始のため、R3年度は評価対象外。		
				県・市町村の相談窓口を通じた移住者数	905人(R1)			
				地域交流イベントの回数	0回(R1)			
14	富山県栽培漁業センタークロダイ種苗増産・教育・観光型施設整備計画	既存の種苗生産施設も活用しながら、クロダイ種苗を効率的に増産できる施設を新設するとともに、地域の活性化を図るため、教育・産業観光にも対応した魚に親しむことのできる施設の整備【令和4年度中供用開始】	4億6,076万円	県内におけるクロダイの産出額	32百万円			
				教育での施設利用者数(のべ)	0人	R4年度に供用開始のため、R3年度は評価対象外。		
				センター観光入込客数	0人			

合計	51億9,404万円	※端数処理をしているため、合計額と内訳が一致していません。
----	------------	-------------------------------

### (3)KPIの達成度合について

A 目標値を達成	B 7割以上達成	C 5割以上達成	D 達成は5割未満
11指標(41%)	7指標(26%)	5指標(19%)	5指標(19%)

実績値の把握がないものは除く

地方大学・地域産業創生交付金の検証について

1 地方大学・地域産業創生交付金

(1)概要

国予算額 : 97.5億円、交付率1/2、2/3

対象事業 : 地域における大学の振興及び若者の雇用機会の創出による若者の修学及び就業の促進を図る取組み

(2)令和3年度における事業実施内容

No.	事業名称	事業概要	R3年度実績額	重要業績評価指標 (KPI)				達成度合
				KPIの名称	当初値	目標値 (R3)	実績値 (R3)	
1	地方大学・地域産業創生くすりコンソーシアム推進事業	医薬品産業の振興や専門人材の育成・確保を推進	9億3,912万円	医薬品産業の医薬品生産金額の増加額	6,540億円 (H29)	9,000億円	6,182億円 (※1)	D
				医薬品産業の雇用者数の増加数	11,073人 (H29)	14,400人	人 (※2)	-
				サマースクール受講生の地元就職	-	6人	8人	A
				県内大学卒業生の地元就職数の増加	-	34人	28人	B
				西洋医薬と伝統医学の統合分野を含む、組織対組織の連携協力協定等の締結数の増加 (富山大学)	-	9件	10件	A
				国際学会・シンポジウムの開催数 (県立大学)	0回	3回	0回	D
				県内企業との共同研究数 (富山大学)	10件	13件	9件	C
				県内企業との共同研究数 (県立大学)	3件	6件	8件	A

(3)KPIの達成度合について

A 目標値を達成	B 7割以上達成	C 5割以上達成	D 達成は5割未満
3指標 (43%)	1指標 (14%)	1指標 (14%)	2指標 (29%)

実績値の把握がないものは除く

平成30年10月30日付けで国交付決定されたもの。  
 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部計画が未達成となった。  
 引き続き、研究テーマの見直しや研究支援体制等を強化し、研究開発の早期事業課を図ることにより、計画達成を目指す。  
 ※1 医薬品生産金額: 令和3年1月から令和3年12月までの月報集計 (令和4年末に確定。確定値で内閣府へ報告。)  
 ※2 雇用者数: 工業統計調査廃止により、令和3年度集計値については、令和3年経済センサスの統計結果で対応予定 (令和5年6月頃公表予定)